

平成30年4月に仙台高専から校長として着任しました内海康雄です。

後援会の皆様には日頃より、学生の教育・研究に関する様々な活動に、ご理解とご支援を頂きまして、誠にありがとうございます。

高専は2011年にUNESCO（国際連合教育科学文化機関）により高等職業教育機関として位置づけられており、舞鶴高専は教育方針として次を挙げています。

1. 実験・実習、演習、ものづくりを重視する
2. 基礎に立ち返って考えさせる
3. 自ら学ぼうとする意欲を育てる
4. 豊かな教養と国際性を育む

本校には、準学士課程には人文科学、自然科学、機械工学、電気情報工学、電子制御工学、建設システム工学、専攻科には総合システム工学があり、経験豊かで第一線で活躍している教員が教育・研究の指導に当たっています。また、学生一人一人の将来への歩みを支援するために学生相談室を充実させております。また舞鶴市周辺の地域との学生による連携実績が多いことも特長です。

これらの取組により学生が十分な能力・資質を卒業までに修得したことにより、毎年の高い求人率、専攻科・大学への進学が達成できています。

今後とも後援会の皆様と、学生と学校についての生活・学業等の情報を共有し、ご指導とご助言を賜りながら、より良い学校の運営に教職員一同で努めて参ります。

学校長 内海康雄